太羊

口蓋形成術を受けられる方へ【患者用クリニカルパス(入院スケジュール)】

この計画書は診療の概要を記したものであり、状況に応じて変更することがあります。 ※何かご不明な点があったら、担当医又は看護師にお尋ねください。 年月日 手術当日 手術1日後 手術2日後 手術3日後 ・発熱や咳等がなく手術を受けること ・発熱がない ・入院の必要性が理解できる ・発熱がない ・発熱がない ・創部に問題ない 手術の概要や入院中のスケジュールが理ができる ・水分・食事が摂取できている - 安静が守られている - 安静が守られている ・退院後の生活について理解ができる - 痛みが調整できている - 痛みが調整できている 達成目標 ・形成外科外来にて創部の観察を行います ・形成外科医師による診察 ・ 痛みに応じて痛み止めを使用します ・ネームバンド装着確認 ・心電図モニター・SpO2モニターを付けます - 手術後必要に応じて酸素吸入します その後退院が決定します ・麻酔科医による診察 - 手術衣に更衣しパンツまたはオムツ •身長•体重測定実施 ・ 痛みに応じて痛み止めを使用します -体温、脈拍、血圧を測定 - 栄養チューブが鼻に入っています - 帰室後・3時間後・6時間後・12時間後吸入をしま - 2週間以内に風邪症状があればお伝えくだ - 手術室にて点滴挿入します ・ 点滴は挿入したまま帰室します ・医師の指示のもと ・抗生剤投与します - 医師の指示あるまで点滴は継続します 状態に応じて点滴を抜針します。 ・抗生剤を投与します •現在飲んでいる薬があれば、医師、看護 師、薬剤師のいずれかにお伝えください(継 続または中止になります) ・病棟内安静度フリー ・病棟内安静度フリー ・病棟内安静度フリー - 手術4日目~柔らかいうどんやそうめん摂 ・栄養チューブからミルク、口蓋裂用の・栄養チューブの抜去 - 医師指示あれば、麻酔から覚醒後 - 手術5日目~離乳食中期まで摂取可 ・離乳食・幼児食・ミルク ・離乳食前期を開始 数時間で栄養チューブからミルク、 哺乳瓶あれば水分(水・お茶のみ)開 ・絶飲・絶食の指示があります - 手術後3~4週間ほどで術前の食事にして - 麻酔科の指示により絶飲食の時間を説明 口蓋裂用の哺乳瓶あれば水分(水・お茶のみ) ・コップでのお茶・ミルク摂取可 - 哺乳瓶でミルク摂取可 ・ 指示を必ず守ってください いく予定です(適宜外来で医師から説明あ ・ゼリーやヨーグルトも摂取可 •全身清拭 ・シャワー浴禁止 •全身清拭 ・シャワー浴 ・シャワー浴 【退院基準】 ・発熱がない 状態に応じて膀胱留置カテーテル抜 - 創部に異常がない 膀胱留置カテーテルを挿入したまま帰室します オムツ交換 オムツ交換 オムツ交換 オムツ交換 ・水分・食事が摂取できている オムツ交換 【退院後の治療計画】 - 創部の状態を退院して1週間後外来で診察 -11時30分に集学病棟での ・気道閉塞症状に注意して経過を診るため、術後 ・両肘に抑制筒を装着 ・医師より入院説明 ・両肘に抑制筒を装着 ・ストローは使用禁止 ・ネームバンド装着 オリエンテーション 集学治療病棟に入ることがあります 手術後医師より、病状説明があります。 ・診察券預かり ・下顎の歯磨き可 【指導】 (口蓋正中部の縫っている所に当たらないよう注意してください) - 入院オリエンテーション • 両肘に抑制筒を装着します ・退院後の生活指導 - 気道閉塞予防のためステロイド吸入を行うことが - 手術前オリエンテーション ・集学オリエンテーション 【退院後の生活について】 - 手術同意書・麻酔同意書・身体抑制の同 ・退院後もストローは使用しないでください 意書(医師から説明を受けた後サイン・捺印 - 医師の指示があるまで抑制筒は使用してく し、説明書とともに早めに看護師に渡してく - 手術後2週間は登園を控えてください ・抑制筒をが看護師に渡してください 徳島大学病院:088-631-3111 退院後は下記にお知らせください 形成科外来:088-633-7047 時間外受付:088-633-9211